

平成23年度 森林づくり県民税アンケート調査
(市町村議会)

長野県

1 調査目的

長野県森林づくり県民税に対する市町村議会の意向を調査分析し、「みんなで支える森林づくり県民会議及び地域会議」等において、今後の森林づくり県民税のあり方を検討する資料とするため。

2 調査方法

- ・ 地域：長野県全域
- ・ 配付及び回収方法：郵送配付・郵送回収
- ・ 調査期間：平成23年9月1日～9月30日

3 配付・回収状況

- ・ 配布数：77市町村議会
- ・ 回収数：77市町村議会
- ・ 回収率：100%

4 集計等について

- ・ 四捨五入の有効数字の関係で、合計が100%にならない場合があります。
- ・ 要求回答数を超える等、設問の要求形式に沿わない回答を無効としました。
- ・ 無回答・無効は、不明として表示しました。
- ・ 森林づくり県民税を森林税として表示しました。
- ・ 設問の回答項目の一部をわかりやすい標記に変更しました。

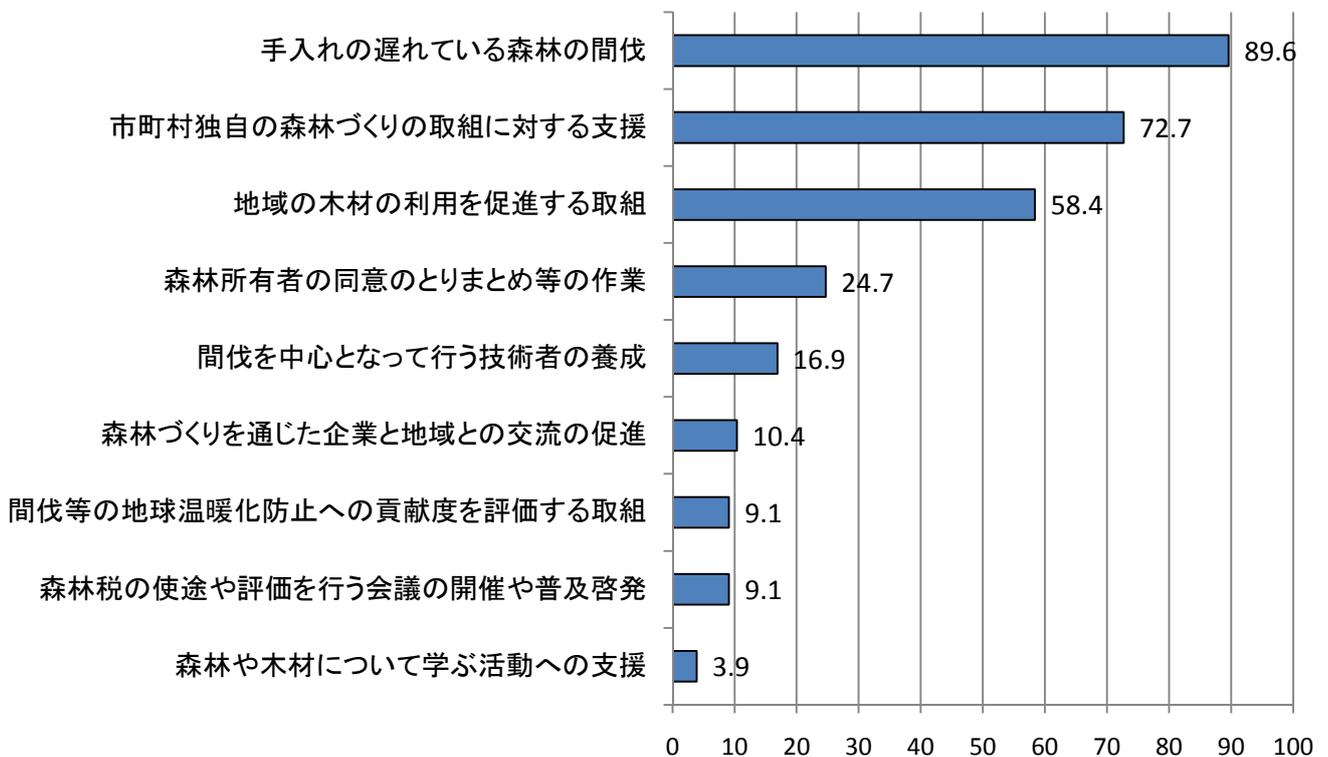
5 回答状況

問1 森林税を活用した取組について

森林税は現在、以下のような森林づくりに関する取組に活用されています。
大切だと思う取組を、次の中から**3つまで**お選びください。

「手入れの遅れている森林の間伐」が89.6%と最も高い割合で、次いで「市町村独自の森林づくりの取組に対する支援」（72.7%）、「木材の利用を促進する取組」（58.4%）の順となった。

	n=227	回答数 (市町村議会数)	割合(%)
① 手入れの遅れている森林の間伐		69	89.6
② 森林所有者の同意のとりまとめ等の作業		19	24.7
③ 間伐を中心となって行う技術者の養成		13	16.9
④ 市町村独自の森林づくりの取組に対する支援		56	72.7
⑤ 地域の木材の利用を促進する取組		45	58.4
⑥ 森林税の使途や評価を行う会議の開催や普及啓発		7	9.1
⑦ 森林や木材について学ぶ活動への支援		3	3.9
⑧ 森林づくりを通じた企業と地域との交流の促進		8	10.4
⑨ 間伐等の地球温暖化防止への貢献度を評価する取組		7	9.1
⑩ 大切な取組はない		0	0.0
⑪ わからない		0	0.0

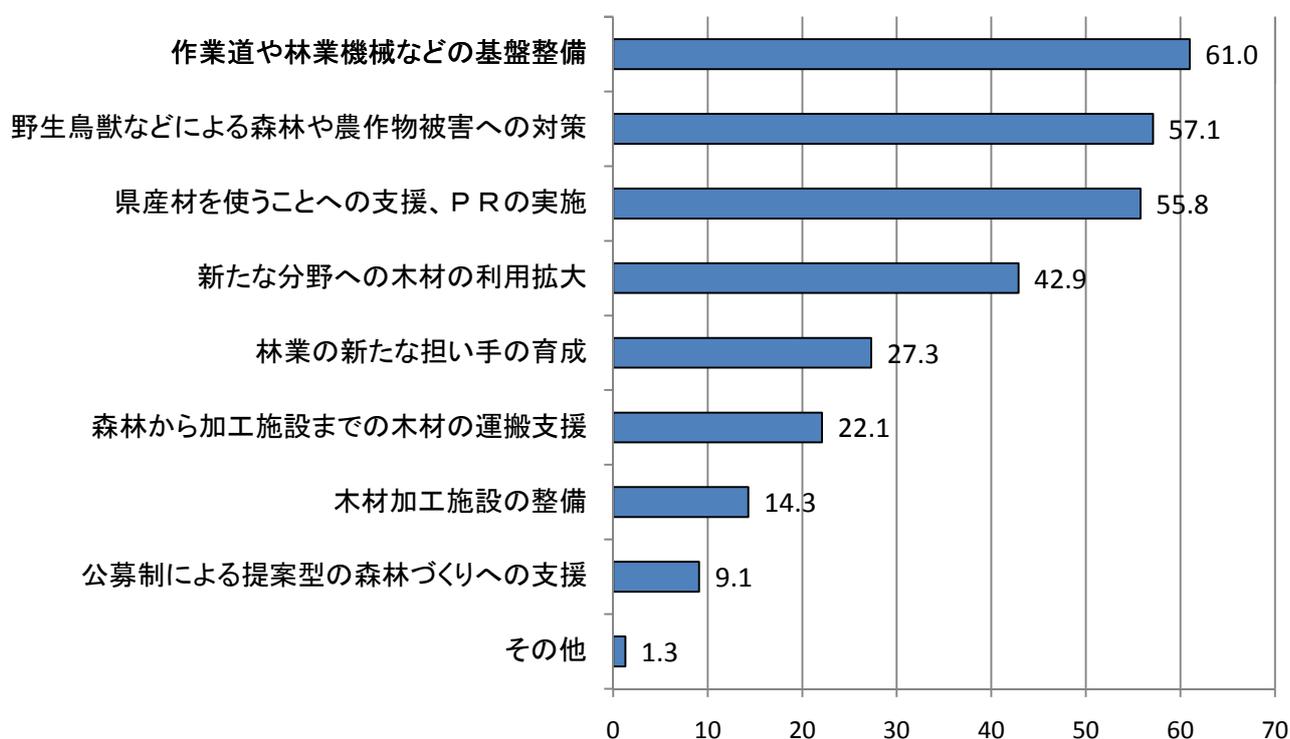


問2 森林税を継続した場合の取組について

仮に森林税を継続する場合、森林税を活用すべきだと考える今後の新たな取組内容は何ですか？ 次の中から**3つまで**お選びください。

「作業道等の基盤整備」が61.0%と最も高い割合で、次いで「野生鳥獣などの被害対策」(57.1%)、「県産材を使うことへの支援やPR」(55.8%)の順となった。

	n=224	回答数 (市町村議会数)	割合(%)
① 作業道や林業機械などの基盤整備		47	61.0
② 森林から加工施設までの木材の運搬支援		17	22.1
③ 木材加工施設の整備		11	14.3
④ 県産材を使うことへの支援、PRの実施		43	55.8
⑤ 新たな分野への木材の利用拡大		33	42.9
⑥ 林業の新たな担い手の育成		21	27.3
⑦ 野生鳥獣などによる森林や農作物被害への対策		44	57.1
⑧ 公募制による提案型の森林づくりへの支援		7	9.1
⑨ その他		1	1.3
⑩ 新たに取り組むべき内容はない		0	0.0
⑪ わからない		0	0.0

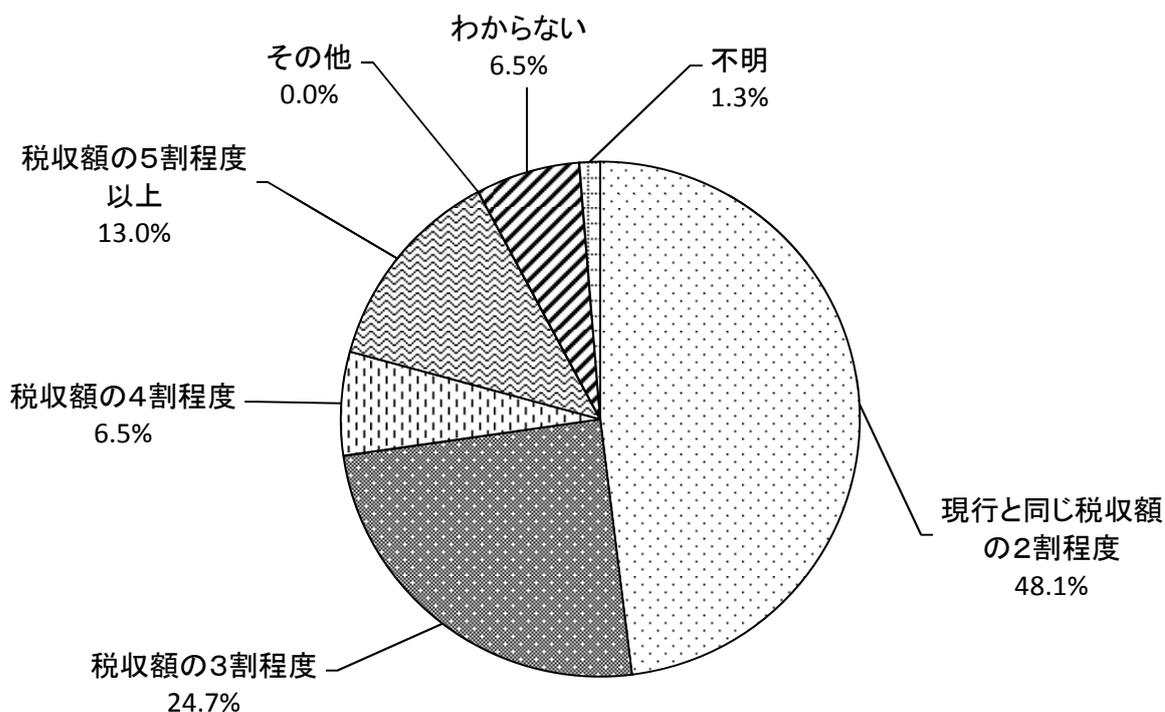


問3 森林税を継続した場合の森林づくり推進支援金について

仮に森林税を継続する場合、森林づくり推進支援金の金額で**適当**と思う割合は何ですか？
次の中から**1つまで**お選びください。

「現行と同じ2割程度」が48.1%と最も高い割合で、次いで「税収額の3割程度」（24.7%）、「税収額の5割程度以上」（13.0%）の順となった。

	n=77	回答数 (市町村議会数)	割合(%)
①現行と同じ税収額の2割程度		37	48.1
②税収額の3割程度		19	24.7
③税収額の4割程度		5	6.5
④税収額の5割程度以上		10	13.0
⑤その他		0	0.0
⑥わからない		5	6.5
⑦不明		1	1.3



問4 森林づくり推進支援金に関するご意見について

25市町村議会から御意見をいただきました。主な内容は次のとおりです。

- ・各地域の多様な課題に対応するため配分額の拡充。（多数）
- ・重要な事業であるため継続。
- ・成果等の普及啓発が不足。

問5 森林税を継続した場合の金額について

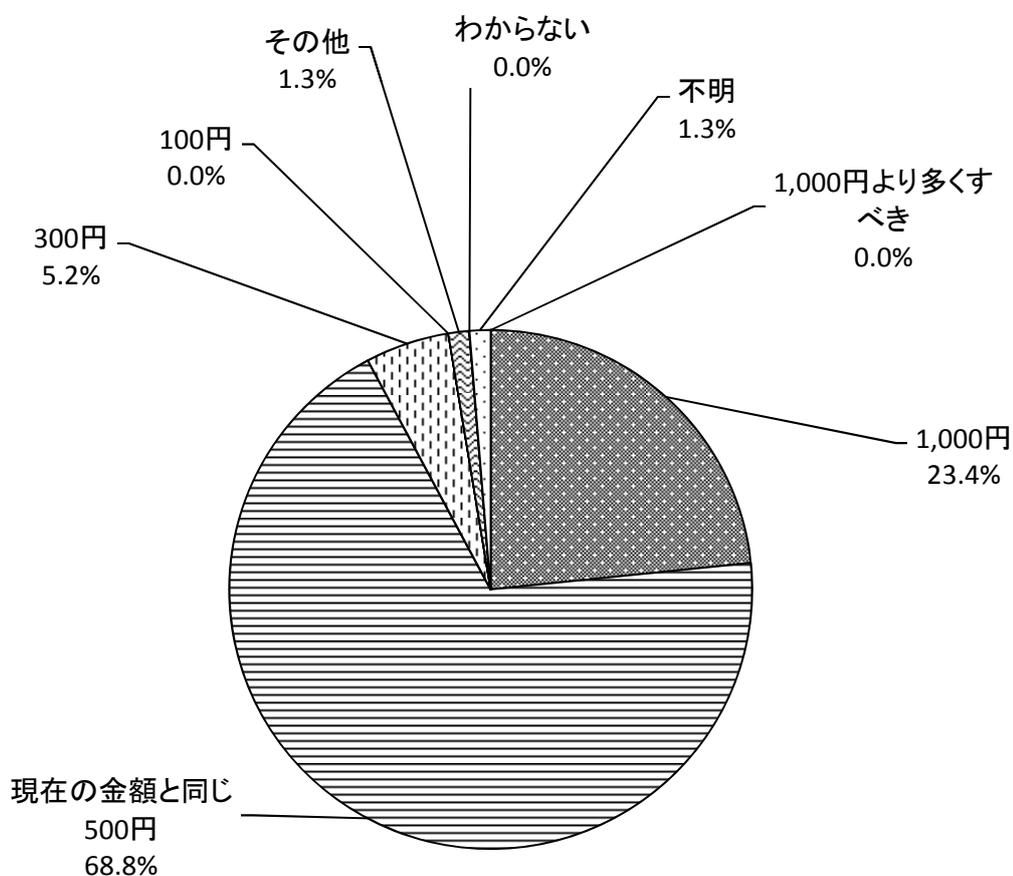
現在の森林税では、県内にお住まいの個人の方から、お一人あたり**年額500円**をいただいています。

仮に森林税を継続する場合、年間どの程度の金額までの負担が適当とお考えですか？

次の中から1つお選びください。

「現行と同じ500円」が68.8%と最も多い割合で、次いで「1,000円」が23.4%と高い割合となった。

	n=77	回答数 (市町村議会数)	割合(%)
① 1,000円よりも多くすべき		0	0.0
② 1,000円		18	23.4
③ 現在の金額と同じ500円		53	68.8
④ 300円		4	5.2
⑤ 100円		0	0.0
⑥ その他		1	1.3
⑦ わからない		0	0.0
⑧ 不明		1	1.3

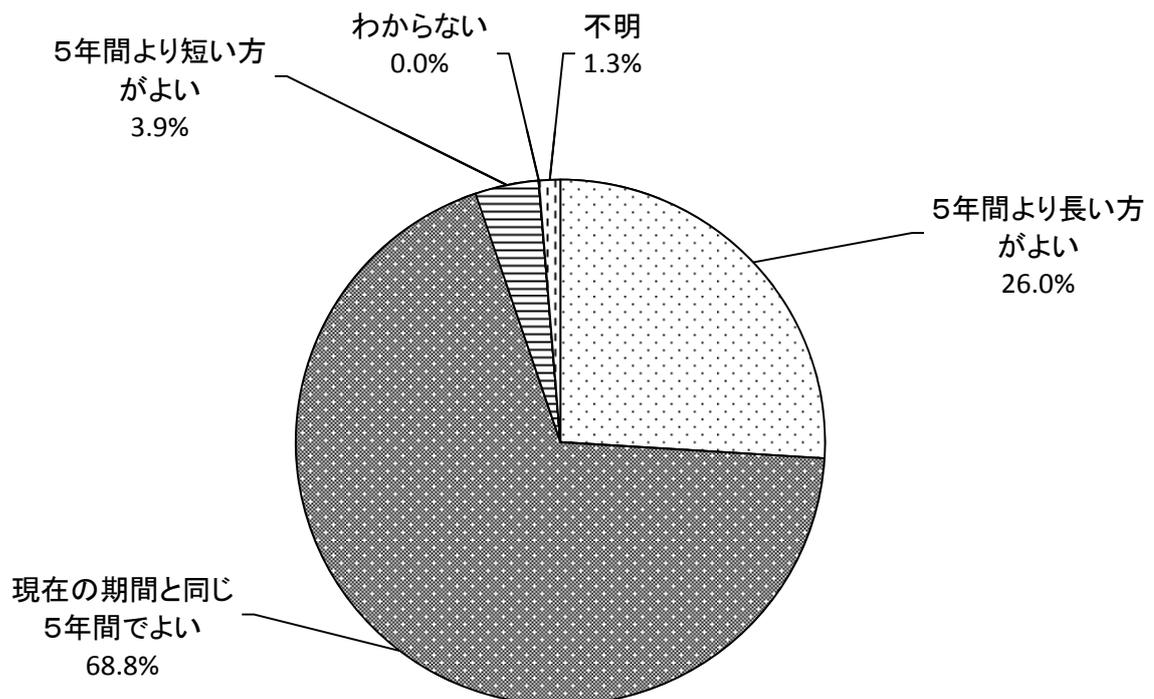


問6 森林税を継続した場合の期間について

現在の森林税は、平成20年度から24年度までの**5年間**が実施期間です。
仮に森林税を継続する場合、**継続する期間についてどのようにお考えですか？**
次の中から**1つ**お選びください。

「現行と同じ5年間」が68.8%と最も高い割合で、次いで「5年間より長い方がよい」が26.0%と高い割合となった。

	n=77	回答数 (市町村議会数)	割合(%)
① 5年間より長い方がよい		20	26.0
② 現在の期間と同じ5年間でよい		53	68.8
③ 5年間より短い方がよい		3	3.9
④ わからない		0	0.0
⑤ 不明		1	1.3



問7 森林税に関するご意見について

29市町村議会から御意見をいただきました。主な内容は次のとおり。

- ・森林税の継続。(多数)
- ・成果等の普及啓発が不足。
- ・野生鳥獣による被害対策への活用。